

# 令和元年度事業報告書

## 1 事業概況

本会は、本県私立学校の経営基盤の強化・改善に資するための融資を行うほか、県内私立学校の教職員の資質向上を図るための研修事業及び教職員の退職資金給付事業を実施するとともに、「三重私学青少年会館」を管理運営するなど、本県私学の振興と県内私学団体の活動の円滑化に寄与することを目的として、事業を実施している。

「私学振興資金融資事業」においては、新規貸付はなく、償還は6件で14,500千円（うち1件は完済）あり、元年度末には、3法人5件で貸付残高39,600千円となった。

「研修事業」のうち教科別研修においては、「私学の特性を發揮し、個性豊かな教育を考える～新学習指導要領と高大接続への対応～」を研修目標として、各教科等主任者会議で研修計画を策定し、14の教科等で研修を実施した。

「私学展の開催」においては、令和2年1月16日から4日間、中・高等学校・中等教育学校生徒の作品展を開催した。

「退職資金給付事業」においては、私立学校の教職員が退職した場合に、学校法人等が支給すべき退職手当に必要な資金として、6億1,516万円余を学校法人等に給付した。

また、「三重私学青少年会館運営管理」においては、会館の設置目的に沿い、私学教職員の研修に優先活用するほか、会館利用の向上を図るため、一般の利用にも供した。